

「カルロス・エレーラ神父は、イエズス会士らしさが感じられないばかりか、宗教家らしいところさえなかった。すんぐりした短髪、大きな手広い胸、ヘラクレスのような怪力の持ち主で、恐ろしいまなざしを、うわべだけの優しさで和らげている。……」

「存じ、バルザック『幻滅』の一節。主人公のリュシアンがいよいよ人生に絶望し、あとは自殺するしかないとき、水際に向かったそのとき、スペイン人神父を自称する怪人物が登場し、彼に声をかける。イエズス会士にも宗教家にも見えないのは当たり前のごとく、神父は破獄囚ヴォートランの化けた姿であり、これはヴォートランがバルザック世界随一の美青年リュシアンと運命的出会いを果たすという、有名な場面である。

非力を省みず『幻滅』の新訳を引き受けてしまい、この数カ月、共訳者ともども、借金に苦しめられる発明家ヴァイットにも劣らない苦しみを嘗めてきた。だがここで翻訳愚痴話はやめておこう。とにかく遂に神父姿のヴォートランも登場、物語の終わりは近いのだから。ただ、話が進展するほどにワープロの力が衰えていくのはどうしたことか。買い換えてたかだが二年ほどしかたっていないのに、変換パワーが激減し、今やほとんど一音節ずつの入力を余儀なくされる悲しさ。なぜそこまでぼろになったか？原因は一匹の動物、仕事中の飼い主の机の上、まわりをつねにうろつき、攻撃をしかけてくる小動物の悪さゆえなのだ。

この全身真っ黒なやつ、高いところに上って「どんなもんだ」と睥睨し、しかる後夕インとそこから落下、着地するのを好む。本棚の上からワープロのキーボード上に爆撃を加えるのを特技と心得ている。しかも飼い主は、自分

が机に縛りつけられているつぶんを、そんな狼藉で小動物が代わりに晴らしてくれていかに感じ、少しも怒らないどころが褒めてやっているほど。その結果あわれワープロはとことん無力化されてしまった。

さすがにこれでは仕事にならないと、飼い主は一念発起、大枚をはたいて美麗パソコン

一撃で葬り去ったちびな野性はやっぱ凄いやと、テクノロジを遺治したその偉業を称賛したい気さもあるのだから、この飼い主はダメだと自分でも思っ。件の黒い小猛獣は「こちらがキーボードに伸ばした前腕の上に寝そべり、草原で腹ごなしをする雌ライオンのようなお気に入りのポーズを取ってご満悦である。

をこちらの片腕にもたせかけて休んでいる子の首筋に、飼い主はそっと顔を近づめてみる。するとまあ、何という芳香か。何も匂わないときもあるのだが、しかし不思議なことに目によつては、薔薇のような、ヒヤシンスのようないあるいは干し草のようないずれにせよ可憐、清廉だが確かな魔力を秘めた天然の香水

# 猫の香り

野崎 歓  
Kan Nozaki



を購入した。ぼろワープロを「ご苦労さん」の一言で追い払い、ペパーミントグリーンのボディも魅力的な新型機を握る。まずワープロで使ってみると入力のスムーズなと、まるで奇跡だ。次いでワープロをつないでみる。そこで惨劇は起きた。本棚の上で虎視眈々と狙う黒い影をつい忘れていた。インストールに彼女、例の「ダーン」をかましてくれたのである。瞬間画面はブラックアウト。その後仕事は数日間中断、必死の手当てもむなしく、パソコンは入院してしまった。半月たつが、未だに戻ってきていない……。

ちびと言っても重い。痺れる。それがなにか被虐的喜びにも通じる。河野多恵子氏は谷崎の傑作について、「猫相手に成り立つのは清純な恋愛のみでマンヒズムは不成立」と論じておられた。だが猫馬鹿はまさにマンヒストではないだろうか。結構なお値段の品を壊され、前腕にのしかかられそれを排除しようとする手

が匂ってくる。体重四キロながら一人前の女性、これぐらいの身だしなみは当然なのだ。その香りに惹かれ、飼い主は彼女の首筋に歯を立ててそっと噛んでみたりもする……。

ついそんな痴態に耽りつつふと気がつけば、ヴォートランの方も様子が変だ。「親しみよりもはるかに嫌悪を催させる赤銅色の顔」をした恐るべき男、「力士のような足の筋肉」を誇る巨漢が、一転して「猫」になってしまったではないか。

## 愛書狂

内田魯庵は、古本屋の目録を読む楽しみは、かならずしも、買う本を選ぶことにあるのではないといっている。稀覯本は貧乏人にはどうい手が出せないが、しかし、それにしるしを付け、買ったつもりになって想像力を働かせることは許される。つまり、空想の書庫を幻の稀覯本で満たして一人悦に入ることが、目録を眺める大きな楽しみの一つだといっているのである。これはたしかにその通りだと思っ。

「リュシアンに対しては神父は明らかに媚び、へつらい、ほとんど猫だった。「修飾語は coquet, caressant, presque chat とある。caressant は「こ」は辞書に「古」してある「へつらい」かと思っが、また petit chat caressant「じゃれつく猫」などという用例もものっている。リュシアンの魅力を前にヴォートランがでれでれになるさまを描きつつ、バルザックはそつした観念連合もあつて、ついに「力士」を猫に変貌させてしまったのか！

ブルストのシャルリュス男爵が「マルハナバチ」に変貌するシーンをどうしたって思い浮かべながら、考えてみるとリュシアン自身、パリで美貌の女優コラリーに心とろけさせ「猫」になったという記述があつた。そのコラリーもまた確か、最初リュシアンを見て「猫」になっていたではないか。バルザックの雄辯は、実は人間がそろつて猫化する瞬間をとらえる小説だった……。その珍発見に興奮している、黒猫がふいと腕を下りて姿を消した。振り返ってみると、からの皿の前につと座っている。ご飯の時間だった。

筆者＝東京大学助教授

### 好評既刊

全欧ベストセラーとなつた愛と友情の物語  
**カモメに飛ぶことを教えた猫**  
ルイス・セフルベタ作  
本体1500円

《魂》の成長を描く感動  
メルヘン  
**星を見つけた三匹の猫**  
ヨルク・リッター作  
本体2000円

世界の文学者たちが贈るアンソロジー！  
**猫物語**  
富士川義之編  
本体1900円

私もお古書目録やオークション・カタログが送られてくるたびに、「これはと思っ本や版画に丸をつけるが、別に全部を買っわけでも買えるわけでもない。非古本マニアは、それなら、しるしなんか付けなければいいのといつたことが、しるしを付けて買わないのと、しるしを付けないのではえらく違つのである。しるしを付けること、それは記憶というメモリー装置にその本が取り込み済みになったことを意味する。だから、そのときには買わなくとも、いずれどこかで出会つたときにはかならずなにかしらのリアクションが起きる。安いか高いか、あるいは状態の良否は？ ところが判断が一瞬の内に下される。だから、古本に強くなるには、古書目録やオークション・カタログを熟読し、しるしを付けるという作業を地道に繰り返さなければならぬ。この点、ヨーロッパの良い古書店のカタログはその記述がじつに立派で、生半可な書誌よりもよほど役にたつ。だから、古書目録やオークション・カタログは捨てられない。しかし、その結果はなんとも悲惨なことになる。本ばかりか古書目録やオークション・カタログが幾何級数的に増加して生活空間を奪ってゆくのである。ああ、今日も、とぞりと古書目録が届いた。(鹿)

# モパルナスの女王、大いに語る!

## 「キキ 裸の回想」



ユーリタニズムが支配的だった当時のアメリカでは、「大いに恐れていた」とあり……(税関で差し止められ、長いあいだ「幻の書」とされてきた。『ピカソと過ごしたある日の午後』(小社刊)の著者クルーヴァーとマーティンがこの米国版を発掘、解説と注を付し、さらにキキが一九五〇年に発表した新聞記事「キキポーズをとらざるに語る」も掲載したファン垂涎の一冊である。マン・レイの写真、キキ自身の手になるテッサンなど図版満載!

初めてジャン・コクトーに会ったのはマン・レイのうちで「コクトーは写真を撮ってもらいにきたの。赤と白と黒の手袋をはめてました。」キスリングはとつてもやさしかった。あたしは石けんや歯みがきをくすねるけど、なんにも言わない。この世で一番役にたつ男です。

# 鬼才が語る人生哲学と創造の秘密

## 「ピーター・ブルック回想録」

ピーター・ブルック[著]



二十世紀を代表する演出家ピーター・ブルックが、その演劇観と人生哲学を率直に語った待望の自伝が、いくサクセス・ストーリーが語られる。第一部は、妻ナターシャとの結婚生活。ジョン・ギルグツドラとの仕事など三十代から四十年代までの活動を扱い、第三部は一九七〇年、パリに設置した国際演劇研究センターのこと、演劇観を見直すきっかけになったイラン、アフリカなどの三年にわたる巡業の報告。そして、廃墟となっていた劇場フッフ・デュ・ノールを再生させてからの四半世紀の活動を描いている。



# 死と親しみ 人生を豊かにする

## 「死を見つめて生きるために」

死を豊かにする。死を見つめて生きるために。死を豊かにする。死を見つめて生きるために。死を豊かにする。死を見つめて生きるために。

自分の人生をできるだけ正直に、完全なものとして体験するために、敢えて自分の死の過程を生きてみることにしよう。著者のジョゼフ・シャープは自分自身が死の告知を受けたのをきっかけに、自らの人生に向かいあうだけでなく、同じような境遇の末期患者の精神的な癒

# 民俗の根底をなす個人

## 「庶民列伝」 民俗の心をもとめて

野本寛一[著]



広い領域と山・川・平野・湖・沼など多様な地理的要素に恵まれた静岡県は、民俗の宝庫であり、人々は種々の生業を営んできた。著者は言う。「こつした(人々の)体験談に耳を傾けているうちに、私はいわゆる学問が宿命的に背負う『隙間』を気にし始めるようになった。いくら鋭い分析をしても、どんなに論理的な体系を構築しても、その分析や体系の間から血の通った人間を漏らしてしまふことがある。個人の人生や感情の髪を捨棄していく

# 息子が描く 俳壇巨星の父の姿

## 「わが父 波郷」

石田修太[著]



父は石田波郷。昭和の俳壇に大きな足跡を残した巨星である。昭和四十四年十一月二十日に波郷が没したとき、翌日の日本経済新聞にその死亡記事が掲載された。それは、まだ新米の社会部記者だった波郷の長男である著者が、病院から電話で送稿したものであった。定型の記事。その最後の三行に波郷の略歴が記されてあった。「水原秋桜子に師事。俳誌『鶴』主宰。四十四年三月、芸術選奨文部大臣賞受賞」

父は石田波郷。昭和の俳壇に大きな足跡を残した巨星である。昭和四十四年十一月二十日に波郷が没したとき、翌日の日本経済新聞にその死亡記事が掲載された。それは、まだ新米の社会部記者だった波郷の長男である著者が、病院から電話で送稿したものであった。定型の記事。その最後の三行に波郷の略歴が記されてあった。「水原秋桜子に師事。俳誌『鶴』主宰。四十四年三月、芸術選奨文部大臣賞受賞」

# 白水社の本棚

101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24 / 振替00190-5-33228 / 電話03-3291-7811 / http://www.hakusuisha.co.jp

## 片目のオオカミ

第46回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書(高等学校の部)

人間に傷つけられ、生きる気力も失っていた片目のオオカミは、限りなく優しい心の少年によって再び生きる力を取り戻す。人間と動物との共生、未来への希望を託す、愛と感動の物語。

末松永海子訳 一五〇〇円

## 言いわけ読本

塩田丸男

思わずニヤリ。名士から庶民まで古今東西の人間が、紆余曲折のなかで思わず口にした逆境の自己主張の数々。人生の苦況と人間の業を示す書。

一九〇〇円

## セックスの哀しみ

バリー・ユアグロ「柴田元幸ノ訳」

愛と性をめぐる、おかしくて、せつなくて、奇想天外な超短篇集。「一人の男が飛行機から飛び降りる」の著者待望の第二弾。

一九〇〇円

## わたしは生まれかわる

アンナ・ミチナー「実川元子ノ訳」

虐待を受けた16歳の少女の手記

家族に虐待されてきた少女が自らの再生のために、その体験と心の内を見すえてつづいた鮮烈な「手記」。いま必読の貴重な一冊

二四〇〇円

## 好評図書

表示価格は税別です。別途に消費税が加算されます。

専門書共同復刊事業 書物復権 は4年目を迎えます。今年も、皆さまから寄せられたリクエストを受けて以下の書籍を復刊することができました。今後ともあたたかいご支援をお寄せくださるようお願い申し上げます。

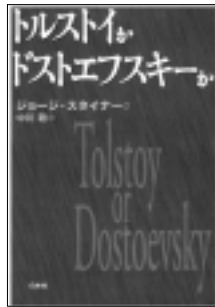
## ロマネスク芸術の時代



ジュールジュ・デュビイー「小佐井伸二ノ訳」

西欧中世史の第一人者デュビイーが「芸術・思想・歴史」双書のために書き下ろした古典的名著。西欧文化の黎明期ロマネスクの全体像を明確に描き出す。すべて神の栄光のために当時の人ひとが夢想し、その結果つくり出した芸術作品の数々を日常生活のなかに見事に位置づける。独特の中世精神史。 A5判 二四〇頁 本体三八〇〇円

## トルストイかドストエフスキーか



ジョージ・スタイナー「中川敏ノ訳」

ロシアの巨匠二人の文学の背後にある思想や宗教観など根源的な対立を比較対照し、考察する。狭い作品解釈を排し、二人を広くヨーロッパ文学の伝統の中に位置づけ、トルストイをホメロスの叙事詩、ドストエフスキーを悲劇の系譜につながる作家と捉え、時代の社会的環境の影響にも注目し、批評する。 四六判 二五六頁 本体三八〇〇円

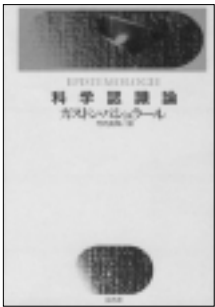
## フェミニズムの歴史



ブノワット・グルー「山口昌子ノ訳」

女性解放につくした数少ない思想家は、その新しさゆえに無視され、歴史の間のなかに忘れ去られた。本書は、今日も古びていない彼らの主張を紹介しながら、何ひとつ変わらない現在の状況を批判しつつ、今なおさまざまな形をとってあらわれる「女ざらい」の本質を皮肉とユーモアを交えて分析する。 四六判 一三三頁 本体三〇〇〇円

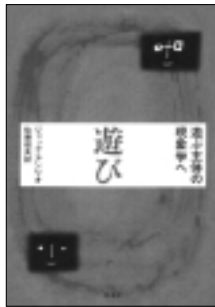
## 科学認識論



ガストン・バシユール「竹内良知ノ訳」

バシユールは、近代科学の哲学的考察を通じて科学的認識の理論に新しい道を開いた卓抜した科学哲学者であった。本書は科学に関する著作だが、バシユールの科学論の核心が、現代科学の専門知識のない読者にも、生きた姿で理解されるように編集されている。バシユールの思想への恰好の入門書。 四六判 二八八頁 本体三七〇〇円

## 遊び



遊ぶ主体の現象学へ

ジャック・アンリオ「佐藤信夫ノ訳」

目的語としての「遊び」を社会制度の一種として分析し、動詞としての「遊ぶ」行為を心理学的に捉え、主語としての「遊ぶ主体」の現象学を展開する好著。ホイジンガの文化的な、カイヨワの社会学的な考察を超え、今日の魅力にあふれた心の構造を哲学的に分析し、人間学の第一義的問題の本質に鋭く迫る。 四六判 一九六頁 本体二六〇〇円

### 白水社

### 岩波書店

### 法政大学出版局

アイヌ わが人生 三〇〇〇円

フロイトとユング 精神分析運動とフロイト知識社会 四四〇〇円

エヴァ・C・クルズ フアロスの王国( ) 各三六〇〇円

門脇佳音 禅仏教とキリスト教神秘主義 二八〇〇円

長田弘 読書百遍 三〇〇〇円

G・スピヴァック 文化としての他者 三七〇〇円

J・ポドリヤル 湾岸戦争は起こらなかった 二二〇〇円

N・ハンソン 知覚と発見 科学的探究の論理(上・下) 各三〇〇〇円

G・リーチ 語用論 四七〇〇円

M・ホルト 芸術における数学 一八〇〇円

野本和幸 フレーゲの言語哲学 五〇〇〇円

大庭健 権力とはどんな力か 二八〇〇円

内田穂苗 記号論 パース著作集2 二五〇〇円

S・ヒトス著 セクシュアリティ 性のテロリズム 三八〇〇円

横山浩司 子育ての社会史 三三〇〇円

W・A・ロンン 福祉国家と福祉社会(UP選書) 二四〇〇円

海後宗臣 歴史教育の歴史(UP選書) 二四〇〇円

秋元波留夫 異常と正常 精神医学の周辺(UP選書) 二四〇〇円

石田雄 日本の政治と言葉(上・下) 各三三〇〇円

稲垣忠彦・寺崎昌男・松平信久編 教師のライフワーク 昭和史を教師として生きて 三三〇〇円

銭存訓 中国古代書籍史 竹帛に書す 二七〇〇円

V・クレムペラー 第三帝国の言語 LTI ある言語学者のノート 四〇〇〇円

A・コイレ ガリレオ研究 四八〇〇円

F・イングリス メディアの理論 情報化時代を生きるために 三七〇〇円

P・ヴェーナ 歴史をどう書くか 五二〇〇円

G・M・トレヴェリアン イギリス社会史(全2冊) 各四二〇〇円

E・フッサール 内的時間意識の現象学 三五〇〇円

S・ケルナー カント 二八〇〇円

I・バーリン 自由論 四五〇〇円

F・サルタ 生きる権利と死ぬ権利 三三〇〇円

宮田登 民俗宗教論の課題 一五〇〇円

ハンス・ウルリヒ・グェラー ドイツ帝国 1871-1918年 五八〇〇円

水田洋 アダム・スミス研究(新装版) 五八〇〇円

カール・マンハイム 自由・権力・民主的計画 五〇〇〇円

A・L・モートン イギリス・ユートピア思想 三三〇〇円

### 「1」案内

発売は二〇〇〇年六月上旬を予定しています。

表示価格は本体価格です。この他に消費税が加算されます。

少部数の復刊です。品切れになる場合も予想されますので、お早めにお申込みください。各書籍についてのお問い合わせ、ご注文は発行出版社へお願いします。



## 心にしみる山の本!

6月上旬より全国主要書店にてフェアを開催

### 白水社

#### 新書版 処女峰アンナプルナ

最初の八〇〇〇米峰登頂  
モリス・エルゾグ「近藤 等ノ訳」  
一九五〇年六月、著者を隊長とするフランス遠征隊は、世界で初めて八〇〇〇米級の高峰に足跡を記した。きびしい試練を通して尊い友情で結ばれたアルピニストの人間像を描く。  
新書判 三二〇頁 本体一四〇〇円



#### 新書版 星と嵐 六つの北壁登行

ガストン・レビュファ「近藤 等ノ訳」  
アルプス全山中もつとも困難な六つの北壁の登行に成功したフランスの名ガイド、レビュファの登行エッセイ。山と自分との間に血族関係が成立した、という著者が自然と人間との微妙な交感を物語る。  
新書判 一九六頁 本体二二〇〇円



#### 新書版 大いなる山の日々

フルテルボナツティ「横川文雄ノ訳」  
極限の行動に生の証しを求め、苛烈な大自然と対決する超人ボナツティの驚異の記録。と同時に本書は彼のアルピニズムとの訣別の書である。併録ノ小西政継「ボナツティと私」。  
新書判 二二七頁 本体二二〇〇円



#### 新書版 ジャヌー北壁

小西政継  
一九七六年プレモンスーン、不可能の烙印を押されていたその北壁に、青春を賭けた若者達は、苦闘の末ついに七七一〇mの絶頂に立つた。大量十六人の登頂の快挙をなした小西隊長が綴る感動の手記。  
新書判 二八六頁 本体一四〇〇円



#### ロッククライミングの本

小西政継  
世界的アルピニスト小西政継が、本格的登山を志す若者のために書き下ろした若登り技術書。本書は単なる技術の粋を越え、よりスケールの大きなアルピニストへの道を解き明かす。  
四六判 二七八頁 本体一八〇〇円



#### 沢登りの本

岩崎元郎  
NHKテレビ「中高年のための登山学」講師としておなじみの著者が、爽快な溪谷歩きから豪快な滝の登攀まで、沢登りの技術と楽しみを初心者にもわかりやすく書き下ろした入門技術書。  
四六判 二〇八頁 本体一七〇〇円



#### ヒト、山に登る

柏瀬祐之  
人間の前に山が風景として立ち現われたとき、「近代」が始まった。「登山」という行為を、その欲求と体験の質、身体感覚等、新鮮な視点から捉え直すきわめて刺激的なエッセイ。  
四六判 一八八頁 本体一五五三円



#### 東京新聞出版局

- 岳人ボケツトガイド 各1100
- 立山・剣・薬師岳 高橋敬市
- 白馬・鹿島槍・針ノ木岳 大石高志ノ中西俊明
- 烏帽子・雲ノ平・笠ヶ岳 新妻喜永
- 燕・常念・蝶ヶ岳 新妻喜永
- 槍・穂高・上高地 新妻喜永
- 北八ヶ岳・南八ヶ岳 小川清美
- 尾瀬・檜枝岐 川井靖元
- すぐ役立つ山の雑学 岳人編集部 1400
- 写真集 槍ヶ岳 小川誠 2800
- 百名山からの眺望CG版 石垣博史ノ石垣修司 1700
- 快楽登山のすすめ 原真 1700
- 彼ら「挑戦者」 大蔵喜福 1359
- 山岳警備隊、出動せよ! 富山県警備隊山岳警備隊 1359
- 中高年登山なんでも百科 福島正明 1500
- 富士の強力 寺林峻 1500
- フリークライミングの真髄 綿引英俊 1400
- 山の名著30選 福島功夫 1400

#### ナカニシヤ出版

- 大和まぼろばの山旅 内田嘉弘 2000
- 美濃の山 揖斐川水系の山1 大垣山岳協会編 2200
- 飛騨の山(ヤブ山編) 酒井昭市 2427
- スイスの風景 浮田典良 1900
- 初登山 今西錦司初期山岳著作集 今西錦司著ノ斎藤清編 2718
- 福井の山150 増永道男 3000
- 近江百山 近江百山会編 2500
- ぶらり中山道 松山達彦 2500

#### 白山書房

- 百名山パノラマ案内 白山書房編 1900
- 日本山名総覧 武内正 1700
- 白神山地の山々 石井光造 1700
- 黒部へ 志水哲也 2500
- ヒマラヤを歩く 熊谷権 1800
- 秘境の縦走路 前川整洋 2000
- 山麓亭百話(上巻) 横山厚夫 1400
- 午後三時の山 柏瀬祐之 1748
- 旅宿スケッチ帖 岡部一彦 1942
- SDAS(改訂版) 石井光造 1800

#### 平凡社

- 日本アルプス ウェストン 1359
- 日本アルプス再訪 ウェストン 1359
- たった一人の山 浦松佐美太郎 900
- 霧の山稜 加藤泰三 1100
- わが山旅五十年 田部重治 1359
- 尾瀬と鬼怒沼 武田久吉 971
- 山からの言葉 辻まこと 738
- 辻まことセレクション 辻まこと 1100
- 辻まことセレクション 辻まこと 1200
- 山の眼玉 畦地梅太郎 1000

印の数字は本体価格です

## 日本登山大系

《全10巻》  
【新装復刊】  
白水社刊

柏瀬祐之  
岩崎元郎【編】  
小泉 弘

バリエーション・ルート・ガイドの集大成

利尻山から屋久島まで主要山岳の岩場・沢・冬期尾根ルート約四千を完全収録

豊富なルート図・概念図と詳細な解説

全国百数十に及ぶ精鋭山岳会、山岳部による執筆

### 全巻内容

- 北海道・東北の山 本体4700円
- 南会津・越後の山 本体4700円
- 谷川岳 本体4300円
- 東京近郊の山 本体4200円
- 剣岳・黒部・立山 本体4400円

- 後立山・明星山・海谷・戸隠 本体4400円
- 槍ヶ岳・穂高岳 本体4200円
- 八ヶ岳・奥秩父・中央アルプス 本体4400円
- 南アルプス 本体4500円
- 関西・中国・四国・九州の山 本体5200円

# 「文庫クセジュ」フェア



《クセジュ》とは、フランス語で「わたしは何を知っているか?」「何も知らないではないか」と自分に問いかける言葉。モンテーニュが「知識のための武器」として、座右の銘にしたことで有名です。知らないということを知ることから、真に新しい認識が始まります。モンテーニュの思想と百科全書の精神を結びつつ探求しようとするこの【文庫クセジュ】は、古典的教養から最先端のテーマまで、現代人に必要な知識を幅広く提供します。

【哲学・心理学・宗教】

25 改訂 マルクス主義  
ルフェーヴル 竹内良和訳

149 改訂 カトリックの歴史  
デュロセル 大岩誠 岡田徳一訳

415 新約聖書  
クルマン 倉田清訳

444 改訂新版 旧約聖書  
ジャコブ 西村俊昭訳

461 新しい児童心理学  
ピラジエ、イネルテ 波多野、須賀、周郷訳

468 構造主義  
ピアジエ 滝沢武久、佐々木明訳

480 キリスト教図像学  
バコ 松本富士男、増田治子訳

499 カント哲学  
ラクロワ 木田元、渡辺昭造訳

625 異端カトリック派  
ニール 渡邊昌美訳

708 死海写本  
ラベルザ 野沢協訳

749 ショーペンハウアー  
サンス 原田佳彦訳

762 キルケゴール  
コリー 村上恭一、小林正巳訳

768 ニーチェ  
クラニエ 須藤訓任訳

807 ドイツ古典哲学  
ブルジョワ 樋口善郎、松田克進訳

809 カトリック神学入門  
トレル 渡邊義愛訳

818 カバラ  
ゲッチェル 田中義廣訳

【歴史・地理】

18 改訂 フランス革命  
ニコル 金沢誠 山上正太郎訳

116 改訂新版 英国史  
ブールド 高山一彦、別枝達夫訳

133 十字軍  
グルツセ 橋口倫介訳

309 パリ・コミュニケーション  
ブルジャン 上村正訳

586 改訂 トルコ史  
マントラン 小山皓一郎訳

602 末期ローマ帝国  
バランク 久野浩訳

636 メジチ家の世紀  
ベック 西本晃一訳

709 ドレーフュス事件  
ミケル 渡辺一民訳

731 スペイン史  
ヴィラール 藤田一成訳

766 ジャンヌ・ダルクの実像  
ベルヌー 高山一彦訳

781 カルタゴ  
ウルス・ミエダン 高田邦彦訳

【社会科学・自然科学】

396 性関係の歴史  
モラリ、ダニウス 篠沢秀夫訳

457 図書館  
マン、サルヴァン 小林宏訳

740 フェミニズムの世界史  
ミシエル 村上真司訳

803 エイズ研究の歴史  
セイトル 塚田隆訳

【語学・文学】

28 英文学史  
ラル 吉田健一訳

466 改訂新版 英語史  
クレバン 西崎愛子訳

514 記号学 意味作用とコミュニケーション  
ギロー 佐藤信夫訳

579 ラテンアメリカ文学史  
ジョゼ 高見英一、鼓直訳

711 中世フランス文学  
ソーニエ 神沢栄三、高田勇訳

714 十六世紀フランス文学  
ソーニエ 二宮敬、荒木昭太郎、山崎庸一郎訳

721 ロマン・ノワール フランスのハードボイルド  
シュヴェイアウゼル 平岡敦訳

730 ボードレール 詩の現代性  
ランセ 鈴木啓司訳

741 幻想文学  
スタインメッツ 中島さおり訳

775 ロシア・フォルマリズム  
オクチュリエ 桑野隆、赤塚若樹訳

800 ダンテ  
マリエッティ 藤谷道夫訳

【芸術・趣味】

64 改訂新版 音楽の形式  
オテール 吉田秀和訳

306 スペイン音楽  
スベラ 浜田滋郎訳

336 フランス歌曲とドイツ歌曲  
ルテール 小松清、二宮礼子訳

481 バレエの歴史  
クリストウ 佐藤俊子訳

682 香辛料の世界史  
ギユイヨ 池崎一郎、平山弓月、八木尚子訳

686 ワーグナーと《指環》四部作  
ベルトン 横山一雄訳

699 バレエ入門  
ブルガ 一川周史訳

700 モーツァルトの宗教音楽  
下・二 相良憲昭訳

718 ソルフエージュ  
オルスタイン 八村美世子訳

750 新版 スポーツの歴史  
トマ 蔵持不三也訳

765 絵画の技法  
リュデル 黒江光彦訳

772 コメディ・フランセーズ  
ドゥヴォー 伊藤洋訳

785 バロックの精神  
アンゲールヴァン 秋山伸子訳

801 ワインの文化史  
ゴージェエ 八木尚子訳

804 フランスのサッカー  
トマ、デュレシエノー 山下雅之訳

808 おもちゃの歴史  
テメル 松村恵理訳

810 闘牛への招待  
バラテ、アルドゥアン、フュジエ 管啓次郎訳 旦敬介序文

821 美術史入門  
バルルイーアルテ 吉岡健二郎、上村博訳

6月中旬より  
全国主要書店にてブックフェア開催

# 新装復刊

2000年6月刊行

予約受付中!

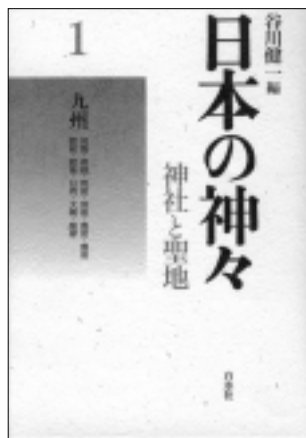
## 全巻

## 内容

# 日本の神々

## 神社と聖地

各地に今も息づく神々を通して、日本列島の歴史・文化・風土を浮き彫りにする。伝統文化の象徴としての神社に、民俗・歴史・考古など学際的観点から光を照射する画期的試み。



【全13巻】

谷川健一 / 編

各四六判

- 九州** (対馬・志岐・筑前・筑後・豊前・豊後・肥前・肥後・日向・大隅・薩摩) 四七六頁 / 本体四七〇〇円
- 山陽・四国** (播磨・美作・備前・備中・備後・安芸・周防・長門・伊予・讃岐・阿波・土佐) 四五八頁 / 本体四七〇〇円
- 撰津・河内・和泉・淡路** 四四〇頁 / 本体四六〇〇円
- 大和** 五九〇頁 / 本体五七〇〇円
- 山城・近江** 五五二頁 / 本体五二〇〇円
- 伊勢・志摩・伊賀・紀伊** 四九六頁 / 本体四八〇〇円
- 山陰** (出雲・石見・隠岐・伯耆・因幡・但馬・丹波・丹後) 四八二頁 / 本体四八〇〇円
- 北陸** (若狭・越前・加賀・能登・越中・越後・佐渡) 四三八頁 / 本体四六〇〇円
- 美濃・飛騨・信濃** 四六二頁 / 本体四七〇〇円
- 東海** (尾張・三河・遠江・駿河・伊豆・甲斐) 四五四頁 / 本体四七〇〇円
- 関東** (武蔵・相模・安房・上総・下総・常陸・上野・下野) 五八〇頁 / 本体五七〇〇円
- 東北・北海道** (磐城・岩代・陸前・陸中・羽前・羽後・陸奥・北海道) 三九〇頁 / 本体四四〇〇円
- 南西諸島** (トカラ列島・奄美諸島・沖縄諸島・宮古列島・八重山列島) 六一四頁 / 本体五七〇〇円
- セット本体六四、三〇〇円

## 新装復刊 既刊本

テイリツト著作集

【全11巻】 限定800セット セット本体四八、〇〇〇円(分売不可) 在庫僅少

【各巻内容】 1キリスト教と社会主義 2倫理の宗教的基礎 3哲学と運命 4絶対者の問い 5フロウスタント時代の終焉 6懐疑と信仰 7文化の神学 8現代の宗教的解釈 9存在と意味 10出会い 11説教集 各四六判 平均三五八頁

アララン著作集

【全10巻】 限定800セット セット本体四五、〇〇〇円(分売不可) 在庫僅少

【各巻内容】 1思索と行動のために 2幸福論 3感情 情念 表徴 4人間論 5芸術についての二十講 6イデー(哲学入門) 7教育論 8文学折りにふれて 9宗教論 10わが思索のあと 串田孫一・中村雄二郎 / 編 各四六判 平均三四五頁

オルテガ著作集

【全8巻】 限定800セット セット本体三四、〇〇〇円(分売不可) 在庫僅少

【各巻内容】 1ドン・キホーテをめぐる省察 / 現代の課題 2大衆の反逆 / 無育稚のスベイン 3芸術論 4危機の本質 / ガリレイをめぐる / 体系としての歴史 5個人と社会 《人と人ひと》について 6哲学とは何か / 愛について 7世界史の一解釈 8小論集 各四六判 平均三五〇頁

西洋哲学の知

【全8巻】 『シャトレ哲学史』改題 セット本体三三、〇〇〇円

十八世紀に大規模に行なわれた百科全書派の知の再編成に倣い、「五月革命」以後の西欧の思想界の変化を明らかにし、過去の諸学説が生み出した根本的な思想の差異を知らせることを主眼に再編された批判的哲学史のシリーズ。

【各巻内容】 1ギリシア哲学 2中世の哲学 3近代世界の哲学 ミュンツァーからライプニッツへ 4啓蒙時代の哲学 5哲学と歴史 カントからマルクスへ 6産業社会の哲学 ーテーチェからフッサールへ 7人間科学と哲学 8二十世紀の哲学 フランソワ・シャトレ / 編 各四六判 平均三六五頁

吉田秀和全集

【第期全10巻】 本体三六〇〇円 / 本体四五〇〇円 セット本体三九、八〇〇円

【各巻内容】 1モーツァルト・ベートーヴェン 2主題と変奏 3二十世紀の音楽 4現代の演奏 5指揮者について 6ピアノリストについて 7名曲三〇選 8音楽と旅 9音楽展望 10エッセイ 各四六判 平均四八〇頁

# オースターの妻による長編

## 「目かくし」

シリ・ハストヴェット作



本書は『鍵のかかった部屋』をはじめとする「ニューヨーク三部作」や、『ムーン・パレス』、『偶然の音楽』等が国にも愛読者の多いシリ・ハストヴェットによる処女長編小説である。

ヒロインのアイリスは、ミネソタの田舎町からニューヨークに出てきてコロンビア大学大学院に通

う女子学生。わずかな仕送りというアルバイトで暮らす彼女は、ニューヨークの街でさまざまな不可思議な人間たちと出会う。

ミスター・モニングという中年男は亡くなった女性の遺品に奇妙な執着を示し、アイリスを雇ってその品々を描写してくれと依頼する。だがアイリスはその女性がモニングのアパートで殺された

ことを知って疑惑に苛まれる。友人の写真家ジョージは、アイリスをモデルに魅力的だが不気味な写真を撮り、心をかき乱されたアイリスは神経科に入院させられる。回復した彼女は博士なローズ教授のゼミに入り、教授はアイリスに「無意識の悪意」を描いた恐ろしい迫力を持つドイツの中篇小説を翻訳させる。その小説に魅入

られた彼女は小説の主人公クラウスの名を借り、男装して夜の街を徘徊しはじめる。やがてアイリスは教授と愛し合うようになるが、

大都会に生きる傷つきやすい女性の魂の彷徨を描き、処女作とは思えない完成度をもつこの長編は、刊行と同時に全米の批評家に高い評価を受けた。「ニューヨークタイムズ」のミチコ・カクタンは「目かくし」はハストヴェットのまったく独創的なスタイルとその透明で現代的な声の証である……才能にあふれた作家の出現を告知する作品」と、最大級の賛辞を呈した。(斎藤英治訳 四六判 一五二頁 本体二〇〇円)

# 現代イタリア小説の古典

## 「葡萄酒とパン」

イニャツィオ・シローネ[作]



つららかな春の午後、イタリア中部アブルツォ地方の田舎町の小高い丘の上の家では、ベネデット神父と妹の MARIA がはるかな下を通る道に落ち着きのない視線を投げかけていた。今日は神父の七十五歳の誕生日だった。若い頃に教師をしていた彼には、誇るべきものがひとつあった。それは教え子の存在だった。そして今日の日を記念して、昔の教え子を招待しようと言いつつ、妹の MARIA が来た。しかし、はたして彼らは来てくれるだろうか……。

こんな書き出しで、この本ははじまる。主人公のベネデット・スピエリもベネデット神父の教え子の一人だった。一九三〇年代、ファシズム政権のもと革命をこころざし、久しく国外に亡命していたスピエリは郷愁にたえきれず、こつこつと故郷の村に戻ってくる。結核にむしばまれ、警察の追跡を逃れるのもままならぬ状態だった。そんな彼を中学の同級生だった医師ヌンツィオがかくまひ、彼の指示でベネデットは静養中の神父に変装して、山間の寒村に向かう。そこで彼はさまざまな人と出会い、理想とはくいちがった社会の現実と向き合うことになる。

# パリ愛好家必読の書

## 「マレの街がごとく」

アレックス・カーム[著]



セイはまたとない案内役になるだろう。

とフランス人妻がマレ地区にアパートを買ったことに始まる。

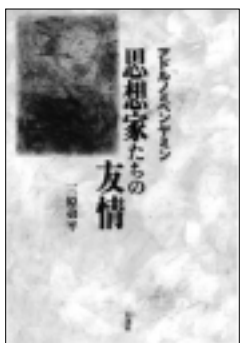
アメリカ作家であるが長年マレに住む著者カームは、古代ローマの昔からアンリ四世時代の発展、オスマンのパリ大改造、そして一九六〇年代の修復による再発見に至るマレの風土や建築の推移を親しみ深い文章で綴ってゆく。そもそもカームは、著者カーム自身自身が歩いて見つけた様々な建物

られた彼女は小説の主人公クラウスの名を借り、男装して夜の街を徘徊しはじめる。やがてアイリスは教授と愛し合うようになるが、大都会に生きる傷つきやすい女性の魂の彷徨を描き、処女作とは思えない完成度をもつこの長編は、刊行と同時に全米の批評家に高い評価を受けた。「ニューヨークタイムズ」のミチコ・カクタンは「目かくし」はハストヴェットのまったく独創的なスタイルとその透明で現代的な声の証である……才能にあふれた作家の出現を告知する作品」と、最大級の賛辞を呈した。(斎藤英治訳 四六判 一五二頁 本体二〇〇円)

# 友の足音は聞こえるか

## 「思想家たちの友情」

アドルノとベンヤミン 三原弟平[著]



副題が示す通り、本書ではアドルノとベンヤミンの思想的交友が中軸を成している。だが本書には、クラクア、プレヒト、ホルクハイマー、フロツホ、モル

元来、後進、後継者、弟子等の意味を持つ「友」は、ベンヤミンより十一歳若いアドルノは、前者を師とも友人とも見ていた。だが本書が示すように、アドルノを友としてもつことは何と奇烈なものが、かつて彼が私淑していたクラクアも痛罵される。ボードレール論掲載をめぐる三十八年前後の「二人のただならぬ事態」とベンヤミンの死へと突き進む展開を読むとき、私たちは思想の発生とその継承、友をつくることの重要性和難しさという問題の前に立たされている。総じて、魅力的な往復書簡論や自然論をも含む本書は、新たな布置図作成の試みであり、現代思想研究の新天地を切り開くものとなっている。(四六判 二二二頁 本体二〇〇円 5月下旬発売)

本書はやむなき事情から僧衣を身につけるようになった主人公が、それによってそれまで気づくことがなかった社会の真の姿を前にして、試行錯誤する精神の軌跡の物語である。単純なストーリー、平明な文章で、田舎の生活をたんと描きながらも、そこに生きる人々の姿を暖かく、しかし冷静にとらえている。訳者があとがきの中で述べているように、この物語は「悲劇にはかならないが、人類に属していることの幸せ」を感じさせてくれる。生きるこの厳しさと同時に人間であることのおしさを教えてくれる一冊である。(齋藤ゆかり訳 四六判 三九四頁 本体二五〇円)

# 文庫クセジュ

- 827 『スロヴェニア』 ジョルジュ・カステラン アントニア・ベルナルト 著 本書は、スロヴェニアの歴史・経済・文化の諸相を小辞典さながら項目別にたどりつつ、自分たちの言語に強いこだわりをもつ民族気質を浮き彫りにする。日本初、スロヴェニア案内の決定版! (千田善 新書判 一八六頁 本体九五一円 5月下旬発売)
- 826 『東南アジア史(増補新版)』 レイタン・ユン 著 東南アジア史研究は、いわゆる植民地学であり、東洋史の分野でも後発の研究領域であった。東南アジア生まれの著者(ベトナム人)は、既知の方法論や現地語史料等を駆使して、流動する東南アジア諸国に歴史的展望を与えた。今回の増補新版は、著者の歴史叙述の大枠を変更することなく、新たに発見された史実や地名・人名の正確な現地発音などを加筆し、第九章には現代史部分を増補したものである。(石澤良 訳 新書判 一九八頁 本体九五二円)
- 825 『クロアチア』 ジョルジュ・カステラン ガブリエラ・ウイダン 著 「ユーゴスラヴィア(南スラヴ人の国)」から一九九一年に独立して以来、ボスニア民族紛争の鍵をも握った国。クロアチアは、ユネスコの世界遺産に指定された史跡など、風光明媚な自然や都市

# 白水社の本棚

101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24 / 振替00190-5-33228 / 電話03-3291-7811 / http://www.hakusuisha.co.jp

# ピカソと過ごしたある日の午後

「ピリー・クルヴァー」北代美和子ノ訳



パリの土曜の昼食会。次々に姿をみせる芸術家たち。世界中に散らばった29枚の写真を探して、科学的方法に基づいて今世紀初頭の一日をみごとくに再現する! 二六〇〇円

# ヨーロッパの写真史

横江文憲



ダゲール、タルボットからアジェ、マン・レイまで、ヨーロッパにおける写真術の発展と代表的な写真家の表現の軌跡をたどる。図版多数、年表、索引収録。 二二〇〇円

# ブニエール・ロルカダリ

A・サンチェス・ピタル 野谷文昭・網野真木子ノ訳



20世紀のスペインが生んだ三人の天才は青年時代からの親友だった。映像・文学・美術を制した彼らの複雑に絡み合った人生を、大量の新資料を駆使して辿る。 六二〇〇円

# 評伝イサム・ノグチ

ドーレア・アシントン 鎌谷純雄ノ訳



彫刻家が生んだ壮大な宇宙を肉声とともに跡づける決定版。日本の伝統文化との関わりや国境を越えた芸術家たちとの交流を追い、遍歴と探求の生涯に迫る。 五三〇〇円

# 岡本太郎と横尾忠則

倉林 靖



大阪万博での岡本の「太陽の塔」と横尾の「せんい館」は何を黙示していたのか? 独自の表現で現代美術をリードした二人の巨星の軌跡と美学を論考する。 二七一八円

# 美術

表示価格は税別です。別途に消費税が加算されます。

『コレクションフランス語 文法(改訂版)』

西村牧夫、曾我祐典、田島 宏[著]

大人になってからの語学習得には、ある時期に文法を体系的に整理することがどうしても必要。本気でフランス語をモノにしたい人たちのためのシリーズ「コレクション・フランス語」の中の「文法」は、構成の巧みさと楽しい挿し絵のついた例文で万人向きと大好評。一項目一練習で進むリズムが身につけば、知らぬ間に最終ページまでまっしぐら。改訂版ではカセットのほかにCDも用意しました。A5判 190頁 本体1900円 別売カセット、別売CD各本体2820円 5月中旬発売

【既刊】

- 入門(改訂版) フランス語を使いたい! (本体1800円 別売カセット、別売CD本体2820円)
- 初級(改訂版) 「入門」を終えた、少し習った (本体2000円 別売カセット、別売CD本体2820円)
- 話す 話すコツをつかみたい (本体2200円 別売カセット2140円)
- 読む 読みのポイントがわかる (本体2400円 別売カセット2140円)
- 聞く 画期的なリスニング・メソッド (本体2400円 別売カセット、別売CD本体5640円)
- 書く 書くことへの多角的アプローチ (本体2600円 別売カセット2140円)
- 語彙 読む語彙集 (本体2800円 別売カセット2140円)

『フランス語大学入試センター試験問題集(平成8年度~12年度)』

白水社編集部[編]

今年の1月の試験まで最新5年分の問題と解答に選択肢を含めて訳を付け、注意ポイントを指摘して、傾向と対策をまとめました。フランス語での大学受験にはもちろん、入社試験、各種試験前の自己診断に絶好の問題集です。

持ち時間は80分、200点満点。さあ、あなたはどのくらいできますか! 今年の全科目平均点等データ付き。

A5判 117頁 本体1700円

『《CDエクスプレス》ブラジル ポルトガル語』

黒沢直俊[著]

ベストセラーの入門シリーズ《エクスプレス》にCDが付きました。覚えてすぐに役立つ会話形式の例文、丁寧な文法説明、豊富な練習問題により、ブラジル・ポルトガル語の基礎はこれ一冊で万全。しかもCDでリスニング訓練も完璧。速く着実に「読み・書き・話す」ための基礎をマスターするには、この《エクスプレス》で学ぶのが一番の近道です。単語リスト付き。

A5判 143頁 本体2000円【CD付き】

『《CDエクスプレス》タイ語』

水野 潔、鈴木玲子[著]

ベストセラーの入門シリーズ《エクスプレス》にCDが付きました。CDをくり返し聞き、正しい発音を身につけてください。タイ語の発音はタイ文字でないと正しく書き表せません。タイ文字は一見難しそうですが、表音文字ですからローマ字と同じこと。文字の仕組が頭に入ったら、さっそく会話文と文法解説で構成した本文(20課)に進み、文字は実際の文章の中でくり返して覚えてください。さらに実例と練習問題で基本をしっかりと学びます。A5判 150頁 本体2200円【CD付き】

『《エクスプレス》カンボジア語』

上田広美[著]

カンボジア語はクメール語ともいい、古い文字の歴史をもつ言葉です。日本語との共通点も多く、決して難しい言葉ではありませんが、文字と発音が最初の難関でしょう。詳しい解説とカタカナや発音記号を援用して、文字のマスターをサポートします。文字の仕組を頭に入れたら、会話文と文法解説で構成した本文(20課)に進み、文字は実際の文章の中でくり返して、身につけてください。アンコール・ワットが待っています。四六判 171頁 本体2700円 別売カセット本体2820円 5月下旬発売

もっと面白い沖縄

『沖縄語の入門』 たのしいウチナーグチ

西岡 敏、仲原 穰[著] 伊狩典子、中島由美[協力]



沖縄の文化や風土にとりつかれた人のことを「沖縄病患者」といいます。年々増加している患者たちの共通の悩みは「言葉がわかればもっと面白いの」ということ。確かに、伝統的なウチナーグチ(沖縄語)は、たぶんヤマト(沖縄以外の日本)の人には初めはまるでわからないでしょう。

でも、沖縄語は外国語ではありません。たとえドイツ語と英語が親類同士の言語で、お互いに自然にわかる部分が多いように、沖縄の言葉(四六判 二二〇頁 本体一八〇〇円)も、沖縄語は外国語ではありません。たまたま「ウチナーグチ」(沖縄語)は、たぶんヤマト(沖縄以外の日本)の人には初めはまるでわからないでしょう。でも、沖縄語は外国語ではありません。たとえドイツ語と英語が親類同士の言語で、お互いに自然にわかる部分が多いように、沖縄の言葉(四六判 二二〇頁 本体一八〇〇円)も、沖縄語は外国語ではありません。たまたま「ウチナーグチ」(沖縄語)は、たぶんヤマト(沖縄以外の日本)の人には初めはまるでわからないでしょう。

編集メモ

その家の急な階段をのぼるとそこが年のはなれた従兄の部屋だった。古い家に特有のかびくさい臭いがした。その部屋の本箱には、岩波文庫から剣豪小説「ミニステリ」SFまでさまざまの本があった。そこから本を持ち出し、読み終えるのとそと戻しておいた。彼は読書家タイプではないが、インタテイメント系の本ならばなんでも読むようになった。いったいどんな本がいったい好きなんだろう、と思った。口数は少なかったが、子どもの頃からずっと私のそばにいて、見つめ続けていてくれた人だった。一度も本について語りあったことはない。先日脳梗塞でたおれた。きびしい状態がつづいている。もう一度元気な姿がみたい。そしてどんな本がいったい好きなのか訊いてみたい。(し)

営業部だより

コミック・ミニステリ、『人喰い鬼のお愉しみ』(小社刊 本体二五〇四円)のマロセー又君シリーズは、続編を楽しみにしている読者も多いことだろう。フランスの売れっ子作家ベナツクの小説だが、彼はヤング・アダルト向けファンタジー作家でもある。今年度、青少年読書感想文全国コンクール高校部の課題図書に選ばれた。『片目のオオカミ』(小社刊 本体一五〇〇円)が選ばれた。少年と傷ついたオオカミの心の交流を描いた、洗練されていて美しいイメージに満ちた作品だ。一見関連のないベナツクの二つの顔だが、現代社会に対する鋭い批判と、子どもたちに対する深い愛情とは共通している。高校生に限らず広くおすすめしたい。

本の十字路

たまたまユートゴスラヴィア研究者が身近にあり、ユートゴ人の知人ができ、ユートゴ紛争の翻訳書を編集した。その結果痛感したのはアメリカをはじめとする各国の情報操作の凄まじさである。セルビアに非がないとは言えない。トータルに判断できる能力もない。言いたいのは、たまたま持ち出した情報から考えても報道が一方的すぎたということ。その「たまたま」がなければ私と間違いない一方のセルビア非難の立場をます。

語学書

Cは別売カセットテープ、Sはカセット+本のセットです。

表示価格は税別です。別途に消費税が加算されます。

白水社の本棚

101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24 / 振替00190-5-33228 / 電話03-3291-7811 / http://www.hakusuisha.co.jp

入門者のための **スペイン語個人レッスン** 山 眞次著 2300円 / C2140円・S4440円  
話せるようになりたい人に、日常の基本会話と基礎文法が段階的に無理なく学べます。

改訂 **スペイン語の入門** 【2色刷】瓜谷良平著 2100円 / C2820円・S4920円  
最もオーソドックスな入門書。重要事項は丁寧に解説し、2色刷でポイントが一目瞭然。

入門講座 **スペイン語の散歩道** 【2色刷】東谷頼人著 2200円 / C2820円・S5020円  
文学作品を味わいつつスペイン語を学べる参考書。

**イタリア語のABC** 長神 悟著【2色刷】 2500円 / C2820円・S5320円  
幅広い学習者のニーズに応えるオーソドックスな入門書。

改訂版 **イタリア語の入門** 坂本鉄男著 2100円 / C4280円・S6380円  
定評あるロングセラー。発音は17頁の解説で十全を期し、本文は文法中心に100課。

**イタリア語と出会しましょう** ジュリアーナ・コンド、池谷昭三著 2000円 / C2140円・S4140円  
簡潔な文法解説とヴィヴィッドな対話実例で楽しく学べます。

**ロシア語の入門** 小沢政雄著 1900円 / C2820円・S4720円  
最もオーソドックスな入門書。規則的な学習に適するよう各課は見開き2頁。

**ロシア語速修コース** 森安達也著 1900円 / C2820円・S4720円  
短くて覚えやすく、実用的な対話を中心に、速く確実にロシア語の骨組みを習得。

改訂版 **標準ロシア語入門** 東 一夫・東 多喜子著 2300円 / C5640円・S7940円  
定評ある入門書の改訂版。実用的な例文で文法を学び、応用と練習で表現力を養成。

**中国語の入門** 山下輝彦著 1800円 / C2820円・S4620円  
中国語のしくみをやさしい例文でわかりやすく解説。便利な分類式単語集付き。

速修 **中国語の発音マンツーマン** 橋本南都子・李素禎著 1900円(カセット込み)  
発音練習と同時に「検定4級受験」の準備にも最適なカセット付きの教材。

**1からはじめる中国語練習** 内藤正子著 1800円 / C2140円・S3940円  
初歩の初歩から中国語を始める人に、分りやすさバツグンの問題集。